

感想文・作文など	P.2・3
① 浜松市内児童・生徒読書感想文コンクール	
② 「小さな親切」作文コンクール	
③ こども作文コンクール 「ありがとう」感謝の心を未来へつなぐ	
④ 手紙作文コンクール	
⑤ 「いのちをつなぐ手紙」作品（メッセージ）	
調べ学習	P.3
⑥ 調べ学習コンクール	
書写	P.4
⑦ JA共済静岡県小・中学生書道コンクール	
⑧ 人権書道コンテスト	
⑨ 税に関する作品「習字の部」	
標語	P.4
⑩ ネット・スマホの安全安心な利用に関する標語コンクール	
社会科	P.5
⑪ 社会科自由研究	
理科	P.5
⑫ 理科自由研究	
図画工作	P.5・6・7・8
⑬ 「家やまちの絵本」コンクール	
⑭ ベルナール・ビュフェ美術館主催 絵画展	
⑮ 動物愛護週間ポスターコンクール	
⑯ 「都市緑化月間」ポスターコンクール	
⑰ JA共済静岡県小・中学生交通安全ポスターコンクール	
⑱ 明るい選挙啓発ポスターコンクール	
⑲ 「うなぎの街」子ども絵画コンクール	
⑳ 食に関する図画コンクール	
㉑ 小学生人権ポスターコンテスト	
㉒ 「いのちをつなぐ手紙」作品（ポスター）	
㉓ 税に関する作品「ポスターの部」	
㉔ 税に関する絵はがきコンクール	
㉕ ゆうちょアイデア貯金箱コンクール	
家庭科	P.8
㉖ 親子レシピコンテスト	
環境	P.8
㉗ こどもモッタイナイ大作戦	

<留意点>

- 作品の返却がないコンクールが多いため、提出する作品のコピー等をとることをお勧めします。
- 入賞した作品の著作権が主催者に属するコンクールが多いため、そのことを理解したうえで応募してください。
- 提出する作品は、できる限り、丸めたり折り曲げたりしないようにしてください。
- コンクールの詳細については、HP等に掲載されているものが多いため、ぜひ、そちらも御覧ください。
- 選択課題について、御質問がある場合は、学校までお問い合わせください。

感想文・作文など(国語作品)

担当	対象	テーマ・課題等	備 考	
染葉	全学年	① 第66回 浜松市内児童・生徒読書感想文コンクール		
		【課題図書の部】と【自由図書の部】があります。 【課題図書の部】 低学年の部 「ライオンのくいにのネズミ」(中央公論新社) 「ぼくのねこポン」(PHP研究所) 「ともだち」(ひさかたチャイルド) 「ワレワレはアマガエル」(アリス館) 中学年の部 「ふみきりペンギン」(あかね書房) 「バラクラバ・ボーイ」(文研出版) 「たった2℃で…:地球の気温上昇がもたらす環境災害」(童心社) 「ねえねえ、なに見てる?」(河出書房新社) 高学年の部 「ぼくの色、見つけた!」(講談社) 「森に帰らなかったカラス」(徳間書店) 「マナティーがいた夏」(ほるぷ出版) 「とびたて! みんなのドラゴン:難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険」(岩崎書店) 自由図書の部 教科書、雑誌、漫画以外の本	・400字詰め原稿用紙を使う。 1・2年 2枚以内(800字以内) 3～6年 3枚以内(1200字以内) ※1・2年生のみマス目の大きい原稿用紙を使ってもよいが、字数は800字以内 ・<u>題名や名前は応募用紙に書き、原稿用紙の1行目から本文を書き始める。</u> ・作品は折らずにホッチキスで右上をとめる。(応募票も作品と一緒にホッチキスでとめる。) ・作品は、自筆のものに限る。 別紙 応募票あり ※応募票は、「第71回青少年読書感想文全国コンクール」のものを使用する。	参加賞なし
野田	全学年	② 第13回 「小さな親切」作文コンクール		
		「心あたたまる」作文を多くの方々に知ってもらうため、また子供たちが親切の大切さや素晴らしさを発見する機会となることを目的とします。 「小さな親切」のテーマに沿った作文を書く。	・400字詰め原稿用紙3枚以内(1200字以内) ・なるべくB4原稿用紙を使う。 ・作文冒頭に、題名、学校名、学年、氏名、フリガナを明記する。 ・1人1作品とする。 ・AI(人工知能)文章作成ツール、他人の作品等を流用した応募作品は審査対象外となる。 ・作品返却なし ・応募作品の著作権は、主催者に属する。	参加賞あり
野田	全学年	③ 第12回 こども作文コンクール 「ありがとう」感謝の心を未来へつなぐ		
		3つの募集テーマのうちどれかを選び、作文にする。 ①身近なはたらく人へ、ありがとう ②あこがれの仕事、かなえたい夢 ③みんなに伝えたいわたしの町	・400字詰め原稿用紙3枚(1200字)以内 ・応募用紙に、テーマ、作品タイトル、氏名(ふりがな)、学校名、学年等を記入し、作品の1枚目に添えて、ホチキス留めする。 ・応募用紙にある、「AIソフトなどを使用しておりません」のチェックを忘れないようにする。 別紙 応募用紙あり	参加賞あり

野田	全学年	④ 第58回 手紙作文コンクール テーマ：特定の相手に自分の体験したことや考えなど伝える 【はがき作文部門】 応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品（絵を入れる場合は、はがきの面積の4割以下にする。日本語で手書きされた作品とする。） 【絵手紙部門】 絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。絵手紙として創意工夫がある作品。（文字が一切なく絵のみの作品は対象外。絵とメッセージで表現された手書きの作品とする。） テーマ：「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりの交換をする 【はがきコミュニケーション部門】 絵や文章などで大切な相手に伝えたいことが表現されている作品。やり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れている作品。「はがきを送った、もらった時の気持ち」が十分に伝わる作品（絵やメッセージで表現された手書きの作品とする。）	はがき、または、はがきサイズの紙を用いてください。 大きさ：縦14.0～15.4cm×横9.0～10.7cm 重さ： 2～6g 材質：紙 以下のものは、対象外です。 ・手書きでないもの ・シールやスタンプ、テープ、柄入りの折り紙を貼ったもの ・本や詩、歌詞など他人の文章を申しているもの ・伝えたい相手が、故人、者、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数のもの ・キャラクターや他者の作品を模倣しているもの ・メーカーやブランド名が特定されるロゴ・マークを模倣しているもの ・原本をコピーしたもの（はがきコミュニケーション部門を除く） ・原則として作品は応募年のものとする。はがきコミュニケーション部門の応募作品は、2025年4月1日以降、実際に個人間で「郵便のやり取りがされたはがき」に限る。 ・はがきコミュニケーション部門に応募の際は、はがきを送った相手に許可を得る。 別紙 応募票あり	参加賞あり
	5・6年	⑤ 令和7年度 「いのちをつなぐ手紙」作品（メッセージ） 子どもたちが「いのちの大切さ」や「日々の生活において感じたこと」等について自ら考え振り返る機会とする。 「いのち」「いのちの大切さ」「こころ」について感じたこと、体験したこと、考えたことをメッセージにする。	・400字詰原稿用紙2枚以内（800字以内） ・2枚になる場合は、左上をホチキスで留める。 ・先頭行に「題名」、2行目に「氏名」、3行目から本文を書く。 ・作品裏面に、応募票を貼る。 ・作品の公開・非公開に○を付ける。 別紙 応募票あり	参加賞なし
竹内				

調べ学習（図書）

担当	対象	テーマ・課題等	備 考
染葉	3 ～ 6年	⑥ 第17回 調べ学習コンクール	
		調べ学習の振興と図書館利用の一層の促進を目的として、コンクールを開催します。 ・調べるテーマは自由 ・自分の調べたいテーマについて、公共図書館や学校図書館の資料を使って調べ、まとめる。 ・体験や実地調査等も取り入れながら、「どのように調べたか、その結果何が分かったか」をまとめる。 	・レポートのページ数は、本文で50ページ以内(表紙・目次・参考文献一覧のページ数は含まない) ・サイズはB4以内(模造紙の場合、B4以下に折り畳む。) ・必ず、公共図書館や学校図書館の本を利用すること ・著作権法に基づき、引用した出典を作品に必ず書く。 ・他者の個人情報を記載する際は、作品への掲載許可を得る。 ・必ず、調べるときに使った資料名と図書館名を書く。 別紙 募集要項・応募票あり



書写

担当	対象	テーマ・課題等	備考
小野	全学年	⑦ 令和7年度(第69回)JA共済静岡県小・中学生書道コンクール 相互扶助・思いやりの精神を、次代を担う小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的としています。 【半紙の部】 各学年の課題の文字 1年「わら」 2年「めばえ」 3年「たねまき」 4年「結実」 5年「流れる雲」 6年「生命の源」 【条幅の部】 各学年の課題の文字 1年「やさい」 2年「すばる」 3年「せみの声」 4年「食を育む」5年「耕す大地」6年「不斷の努力」	・半紙 縦書き 約33cm×約24cm 条幅 縦書き 約136cm×約35cm ※条幅は、書き初め用紙よりも大きな紙ですので御注意ください。 ・書体は、楷書(かいしょ)で書く。 ・作品の左側に、学年、氏名を記入する。→ ※1・2年生は、学年・氏名とも、「漢数字」「漢字」「ひらがな(カタカナ)」いずれも可 ※3年生以上は、学年は「漢数字」、氏名は「漢字」とする。 ・応募点数は、半紙、条幅とも1人各1点とする。 ・作品返却なし
山口	3・4年	⑧ 令和7年度 小学生人権書道コンテスト 次の世代を担う諸学生が「思いやり」等の人権をテーマとした書道作品を描くことを通じて、人権尊重の重要性、必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けることを目的とします。 3年の題字「思いやり」「ともだち」「しんせつ」 4年の題字「友達」「真心」「親切」「自由平等」	・半紙 縦書き 約33cm×約24cm ・字体は、楷書(かいしょ)で書く。 ・作品の左側に、学年、氏名を記入する。→ ・自分の学年の題字からいずれか1つ選び、1人1点を応募する。 ※発達支援学級の児童については、他学年の題字でも可 ・応募作品は、原則として返却なし
竹内	6年	⑨ 税に関する作品「習字の部」 次代を担う児童の税に関する意識の浸透を図るとともに、作品を通じて、保護者の皆様はもとより、地域の皆様にも税に対する理解を深めていただくことを目的としています。 ・半紙に「税と未来」という文字を二行で書く。	・半紙(紙質は自由) 縦書き ・書体は、楷書(かいしょ)で書く。 ・作品の左側に、学校名、学年、氏名を記入する。 ※このように書く →

標語

担当	対象	課題・テーマ等	備考
竹内	全学年	⑩ 令和7年度 ネット・スマホの安全安心な利用に関する標語コンクール 情報通信機器(スマホ・ゲーム機など)を利用する上でのルールやマナー、情報セキュリティの意識を啓発する標語を募集します。 家族や親子がネットやスマホの利用について語り合う…そのきっかけを、このコンクールを講じて作ってみませんか? 「小学生」「中学生」「保護者、教職員」の部門がある。	別紙 応募用紙あり ・応募用紙1枚につき1作品とする。 ・応募にあたっては、ChatGPT等生成AIを使用し、の標語作成をしないことを誓約する。 ・入賞作品の著作権は静岡県PTA連絡協議会に帰属する。 ・表彰及びHP等に作品、学校名、学年、氏名が公開される。 別紙 応募用紙あり ※応募用紙1枚につき、1作品のため、複数名で応募する場合は、コピーしてお使いください。

社会科

担当	対象	課題・テーマ等	備 考
功刀	3 ～ 6年	⑪ 社会科自由研究 学校で学習したことや自分の生活や昔のことで疑問に思ったことについて調べ、考え、まとめる。 自由研究で大切なことは、研究テーマについて自分で見たり、聞いたり、さわったりして、体を使って調べること。 例(舞阪小校区でできること) ・松並木のできたわけ ・防潮堤の役割 など	・作品はA4サイズに収める。 ・ノート、クリアファイル、画用紙などの紙媒体であれば印刷でも手書きでもよい。 ・詳細は募集要項参照 ・別紙 募集要項・応募票あり
			参加賞なし

理科

担当	対象	課題・テーマ等	備 考
相川	3 ～ 6年	⑫ 理科自由研究 学校で学習したことで疑問に思ったこと、もっと深く調べてみたいこと、身の回りで「おもしろいな」、「なぜなんだろう」と感じたこと、本を読んだりテレビを見たりする中で「これはおもしろい」、「この続きはどうなるのかな」と思ったこと。これらの中から、好きなテーマを決めて、自分なりの実験方法や観察方法などを考えて、いろいろ調べてみるのが自由研究です。	・A4判(無罫または横罫)の用紙またはノートを用いる。B5判、B4判も可。(大型模造紙は認めない) ・いずれも表紙を付けた造本とする。 ・製作物は添付せず、図表によって替える。 ・パソコン用のCDなどのデータ類は、プリントアウトした用紙を添付する。 ・応募作品には、必ず参考にした文献や資料を明記する。 ・表紙には、「研究名」あるいは「作品名」を明記する。 ・別紙 募集要項あり
			参加賞なし

図画工作科

担当	対象	課題・テーマ等	備 考
松林	全学年	⑬ 第21回「家やまちの絵本」コンクール 家やまちへの夢を絵本に描いてみませんか？ 家やまちに関心のある子供や、子供たちと大人の合作なども対象としています。 「家やまち」への思い・夢、あこがれの家、好きなまちなどを絵本に表す。	・絵本の大きさはA4サイズ程度 ・ページ数は、表紙・裏表紙＋本文16～30ページ(見開き8～15場面)程度 ・画材、技法は自由 ・手作り絵本に製本するか、クリアファイル等を使って絵本の状態にして、提出 ・カラーコピーでも、かまわない。 別紙 応募用紙あり ・希望すれば作品の返却あり ・受賞作品の著作権は主催者に帰属する。
			参加賞あり
松林	全学年	⑭ ベルナール・ビュフェ美術館主催 第45回 絵画展 テーマ「夏休みの思い出」 夏休みに経験した出来事や見た景色、出会ったものなど、自分の体験に基づき自分で表現した作品	・四つ切画用紙(縦・横 どちらも可) ・水彩画、クレヨン画、版画他、自由(デジタル作品は除く) ・作品裏面の左下に、タイトル・学校名・学年・氏名(ふりがな)等を記入した出品個票をつける。 別紙 出品個票あり ※作品の返却を希望する場合は、学校までお知らせください。
			参加賞なし

松林	全学年	⑮ 動物愛護週間ポスターコンクール		参加賞あり
		令和7年度動物愛護週間(9/20-9/26)に際し、普及啓発を行うための「動物愛護週間ポスター」を募集します。	・四つ切画用紙(縦・横 どちらも可) ・作品裏面に、学校名、学年、組、氏名(ふりがな)を記入する。 ・作品返却なし ・入賞作品については動物愛護事業等に使用され、その際、学校名、氏名等が表記される。	
松林	全学年	⑯ 第56回「都市緑化月間」ポスターコンクール		参加賞あり
		“みどり”には、学校や公園の樹木、家の庭木やベランダに咲く花、通学路の街路樹、神社やお寺の森、山の森の緑のほか、川、湖、海など自然環境を含んでいます。大切にしている“みどり”、身近に感じる“みどり”を自由な発想で表現してください。	・四つ切画用紙(縦長のみ) ・画材は自由 ・標語などの文字を入れない。 ・作品裏面の右下に、画題・学校名・学年・組・氏名(ふりがな)を記入した応募票をつける。 別紙 応募票あり	
松林	全学年	⑰ 令和7年度(第55回)JA共済静岡県小・中学生交通安全ポスターコンクール		参加賞あり
		相互扶助・思いやりの精神を、次代を担う小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚を図り、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的としています。 交通安全を訴えるためのポスターとする。 ・子供向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター(児童・生徒に交通規則を守らせようとするもの) ・運転者向けの交通安全ポスター(自動車[農耕作業用自動車を含む]・バイク・自転車などを運転する人に事故防止を呼びかけるもの)	・四つ切画用紙(縦・横 どちらも可) ・描画材料の制限なし ・交通法規に反しないこと (信号機の色や並び方の順序やチャイルドシート、シートベルトの着用、自転車のヘルメット着用など) ・※交通法規に反している作品、標識のかき間違い、固有の商品名・商標等を使用している作品は審査の対象外となる。 ・標語及び言葉の使用については制約なし ・作品の裏に、学年、氏名(ふりがな)を記入する。 ・作品返却なし	
松林	全学年	⑱ 令和7年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール		参加賞なし
		私たちが豊かで幸せな生活を送るには、立派な政治が行わなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行わなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターを求めています。 ・明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現する。	・四つ切または八つ切画用紙、もしくはそれに準じる大きさ ・描画材料は自由(布や紙など、絵の具材料だけに限らない) ・パソコン上で描いた作品も応募可能。その場合は、作品は紙に印刷して提出する。 ・標語や文字などを入れ、明るい選挙ポスターであることが分かるようにする。 ・特定の政党や候補者を連想させる絵や文字は使わない。 ・裏面右下に都道府県名、学校名(浜松市立舞阪小学校)、学年、氏名(ふりがな)を記入する。 ・作品は原則として返却しない。 ・入賞作品の著作権は主催者に属する。	

竹内	全学年	⑱ 第2回 うなぎの街 子ども絵画コンクール		参加賞あり
		今年のテーマは、「私と鰻の【幸せ】な瞬間」 ・鰻(生き物・食べ物)に関する絵であれば自由。 ・実際の思い出でも、空想でもよい。	・八つ切画用紙を横向き使用 ・応募用紙は作品にのり付けせず、作品と一緒にクリップ等でとめ、提出する。 ・1～3年生は「小学生低学年の部」、4～6年生は「小学生高学年の部」となる。 ・作品の裏面に「氏名・タイトル・部門(小学生低学年の部または小学生高学年の部)」を記入する。 ・作品返却なし ・詳細は募集要項参照 ・応募用紙に、作品タイトル、氏名、メールアドレス等を記入して、糊付けしないで、作品と一緒に提出する。 別紙 募集要項・応募用紙あり	
柴田	全学年	⑳ 第5回 食に関する図画コンクール		参加賞あり
		食に関する図画を通して、児童生徒が食の大切さや望ましい食習慣に対する関心を高め、地域でとれる産物や食文化などへの理解・知識を深めることにより、食育の推進を図ることを目的とします。 ・学校給食の食事の様子や配膳の様子 ・学校給食の多様な献立の様子(パン、ごはん、めん、牛乳、おかずなど) ・地域でとれる食産物の豊かな様子 ・これからも大切に受け継いでいきたい地域の食文化や食習慣の様子 これらのいずれかが描かれている作品	・四つ切画用紙(縦・横 どちらも可) ・画材は水彩絵の具、アクリル絵の具、クレヨン等 ・標語や文字は入れない。 ・作品裏面に、氏名(ふりがな)、性別、学年、題名、住所等を記入した応募カードを貼付する。 別紙 応募カードあり ・作品返却なし ・応募作品の著作権は、主催者に帰属する。 ・入賞作品は、賞・氏名・学校名・学年及び作品が公表される。	
山口	5・6年	㉑ 令和7年度 小学生人権ポスターコンテスト		参加賞あり
		次の世代を担う諸学生が「思いやり」等の人権をテーマとしたポスター作品を描くことを通じて、人権尊重の重要性、必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けることを目的とします。 人権をテーマにしたものであれば、内容は問わない。	・四つ切画用紙(できるだけ縦長で) ・材料は、クレヨン、水彩絵具、ポスターカラーなど ・標語を入れる ・応募数は、1人1点とする。 ・作品裏面の右下に、学校名、学年、氏名(ふりがな)、ポスターの標題を記入した紙を貼付する。 別紙 応募票あり ・応募作品は、原則として返却なし ・応募作品の著作権は、主催者に帰属する。	
竹内	5・6年	㉒ 令和7年度 「いのちをつなぐ手紙」作品(ポスター)		参加賞なし
		子どもたちが「いのちの大切さ」や「日々の生活において感じたこと」等について自ら考え振り返る機会とする。 「いのち」「いのちの大切さ」「こころ」について感じたこと、体験したこと、考えたことをポスターにする。	・四つ切画用紙 ・水彩絵の具等を使用する。 ・作品裏面に、応募票を貼る。 ・作品の公開・非公開に○を付ける。 別紙 応募票あり	

7

竹内	6年	㉓ 税に関する作品「ポスターの部」		
		次代を担う児童の税に関する意識の浸透を図るとともに、作品を通じて、保護者の皆様はもとより、地域の皆様にも税に対する理解を深めていただくことを目的としています。 納税に関係のあるものをポスターや絵に表す。	・四つ切画用紙(縦・横 どちらも可) ・作品裏面に、応募者の学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入する。	参加賞あり
竹内	6年	㉔ 第15回 税に関する絵はがきコンクール		
		税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのかということを小学生のみなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくことを目的としています。 税に関する絵であれば何でもかまいません。	・6年生を対象に配付した応募用紙について「 専用のはがき 」を使用する。 ・描画素材は何でもよい。 ・文字や標語のかき入れも可 ・作品の裏に、学校名・学年・組・氏名(フリガナ)を記入する。	参加賞あり
松林	全学年	㉕ 第50回 ゆうちョアイデア貯金箱コンクール		
		自分のアイデアをカタチにすることの楽しさを、ぜひ、体験していただきたいと思います。 様々な材料を使い、自由な発想で貯金箱を作る。	・材料は自由 ・一辺の長さが25cm以内 ・自分の力で作る。(保護者の過度な補助は認めない) ・何か(キャラクター・工作キット・インターネット・本など)のまねをしない。 ・作品には、個人の名前・写真等を記載しない。 ・1人1点に限る。 別紙 作品エントリーシートあり	参加賞あり

家庭科

担当	対象	課題・テーマ等	備 考
刑部	全学年	㊼ 第4回静岡県親子レシピコンテスト	
		親子で一緒に調理することでコミュニケーションを育んだり、料理の楽しさや「食」への関心を高めることにより、家庭に食育が浸透したりしていくことを目的としています。 「しずおかごはん」～料理でエコを考えよう～をテーマに、親子でレシピを考え、調理する。	・「親(保護者)と子(小学生1～6年生)」の2名1組 ・子1人に対し、1回の応募とする。 ・食材費1000円程度以内(4人分) ・静岡県産品を含む食材を使用する。 ・詳細は募集要項・応募用紙参照 別紙 募集要項・応募用紙あり ・応募用紙に必要事項を記入し、提出する。
			参加賞あり

「こどもモットイナイ大作戦」は、「食品ロス」や「リサイクル」について考えるよい機会となります。ぜひ、取り組んでみましょう。

環境

担当 対象		課題・テーマ等	備 考
竹内	全学年	㉗ 令和7年度 こどもモットイナイ大作戦	
		ごみの問題は、SDGsにおいて「目標12 つくる責任 つかう責任」をはじめとした多くの目標に関係しています。 夏休み期間中に実施した、各家庭の「食事の食べきり」「雑がみまたはプラごみ集め(いずれか選択)」「食品ロスチェック」等の取組状況をチャレンジシートに記録する。	・記録した「こどもモットイナイ大作戦チャレンジシート」を切り離して、提出する。 別紙 専用記録用紙あり 

参加賞あり

8

